



# さくら

2010年9月

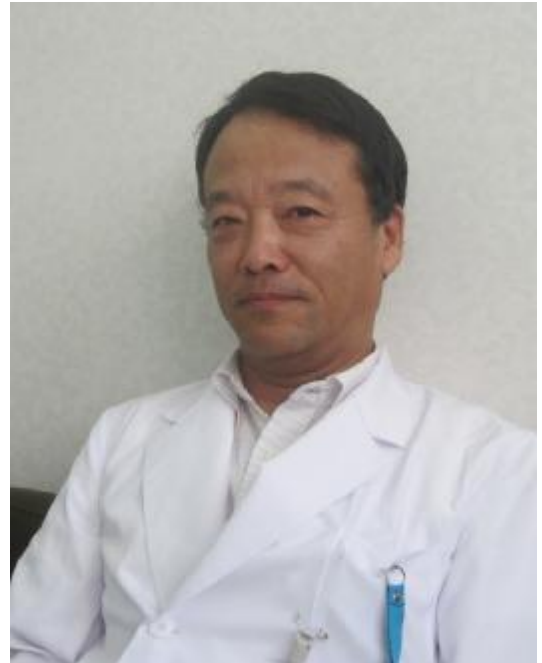
発行：偕行会透析医療事業部 さくら編集委員会

## 腎不全と心不全

くわな共立クリニック 院長 渡部 真司

皆さんこんにちは。三重県で偕行会グループはじめてのサテライトクリニックを担当いたします渡部と申します。よろしくお願いいたします。

くわな共立クリニックは本来の桑名市のすぐとなりの朝日町にあり、西側は四日市市になります。世界最大級の総出力の火力発電所がある川越町もとなりありますが、クリニック自体の周囲は田や畑の目立つのどかなところですが、ベッド数は100床で、偕行会のほかのサテライトクリニック同様、透析液清浄化技術の導入で血圧低下の恐れが少なく、からだにやさしい透析を実現しています。快適に過ごしていただくためのチェアベッド、湿度空調システムなどの導入を特徴としています。



今回は私どもの大学研究時代での専攻分野でありました循環器のなかでも心不全について少しお話しさせていただきます。

腎不全で透析を受けておられる方は溢水、浮腫、肺水腫、呼吸苦、ぜいめい、喘息というようなうっとうしい言葉に無縁ではなかった方もみえると思います。これらは注意していかないとこれからも遭遇することになる